

1. 応募資格

兵庫県理学療法士会員に限ります。

2. 演題応募期間

平成 30 年 1 月 15 日(月)～平成 30 年 2 月 23 日(金)

3. 応募演題区分

1) 一般演題(研究、症例発表)

- A. 基礎理学療法
- B. 神経理学療法
- C. 運動器理学療法
- D. 内部障害理学療法
- E. 生活環境支援理学療法
- F. 物理療法
- G. 教育・管理理学療法

2) 新人発表推薦演題

3) シンポジウム(一部指定・公募)

本学会では下記のシンポジウムについても一般公募をいたします。各施設での取り組みや実践報告について抄録を作成し奮ってご応募いただきますようお願いいたします。なおシンポジウム不採用時、一般演題へ移行を希望される方は、演題登録時に「一般演題でも可」をご記入ください。

- a. 糖尿病・切断(非外傷性切断)・腎不全の理学療法
- b. 職場の管理・運営(新人教育・中途退職)
- c. ロボットリハビリテーション
- d. Early mobilization (早期離床・早期運動療法)
- e. 臨床実習教育(卒前教育)
- f. 疼痛に対する理学療法(運動器疾患)
- g. 地域高齢者の健康増進
- h. がんのリハビリテーション

4. 応募方法

ホームページに添付してありますテンプレートを用い Microsoft Word にて作成し、メールでご応募ください。メール送信の際には、表題を第 30 回兵庫県理学療法学会学術大会演題応募とし、本文中に「筆頭演者のご所属」、「会員番号」、「お名前」、「お名前ふりがな」、「連絡先電話番号」、「応募演題区分(専門領域も含む)」、「発表形式(口述又はポスター)」を記入し、抄録テンプレートは添付ファイルの形でお送りください。テンプレート内にて演題区分の選択個所がありますが、選択ができない場合はテンプレート上部の括弧内に、演題区分(一般演題：口述またはポスター、シンポジウム：一般演題への移行を希望するまたは希望しない)を記入してください。

また、抄録につきましてはホームページ上にて公開されることをご了承の上ご応募をお願いいたします。

送付先 e-mail : pt30hyogo@yahoo.co.jp

(問い合わせ先 e-mail アドレスとは異なりますのでご注意ください)

5. 抄録作成に関する注意点

- ① テンプレートの内容に従い作成してください。
※シンポジウムの抄録の場合、小見出しは応募者で適宜設定下さい。
- ② 字体は MS 明朝体、文字の大きさは 9 ポイントでお書きください。
- ③ 演題名、演者、共同演者、所属、キーワード(3 語)を冒頭にお書きください。

- ④ 共同演者は10名まで、所属は5施設まで登録可能です。
- ⑤ 抄録本文は、1200字以内にお書きください。図・表は掲載できません。
- ⑥ 抄録の中に「倫理への配慮」を行なった旨を必ずお書きください。

(参考) ヘルシンキ宣言 <http://dl.med.or.jp/dl-med/wma/helsinki2013j.pdf>

6. 発表形式

一般演題は口述発表とポスター発表があり、新人発表演題も同様に口述発表とポスター発表としています。なお、一般演題につきましては査読にてセレクション演題を選出させていただきます。

(口述発表)

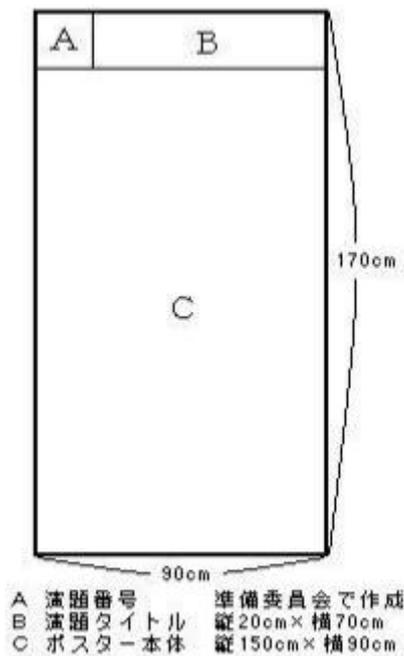
発表時間は7分以内、質疑応答は2分以内で行ないます。

セレクション演題につきましては発表時間は7分以内、質疑応答は5分以内で行ないます。

スライドはMicrosoft PowerPointによるPCプレゼンテーション形式のみとさせていただきます(枚数制限なし)。動画を使用される場合は事前に事務局へお問い合わせください。

(ポスター発表)

発表時間は5分以内、質疑応答は2分以内で行ないます。ポスターの表示面積は縦150cm×横90cmです。演題番号の部分を除き、演題名・所属・氏名縦20cm×横70cmの大きさで見やすいように作成してください。なお、上記の発表時間(口述・ポスター発表)は予定であり変更となることがありますのでご了承ください。



7. 応募演題審査

演題の採択に関しましては、査読を踏まえ学会長が決定します。結果は4月中旬頃にお知らせいたします。なお、口述発表とポスター発表に関しては、学会運営の都合上、他方へ変更していただく場合がありますのでご了承ください。

8. 問い合わせ

第30回兵庫県理学療法学会 事務局

西宮協立リハビリテーション病院 リハビリテーション部内

e-mail : pt30jimukyoku@yahoo.co.jp